

福知山市 令和元年度事務事業評価シート

(単位：千円)

事業属性	担当課	会計室											
	作成責任者	大西 巧											
	事業名	会計一般事業											
	会計情報	款	総務費	項	総務管理費	目	会計管理費	会計	一般会計	事業コード	810401	決算付属資料	頁
	施策体系	施策コード	070101	施策名	時代のニーズに即応した行政経営の推進をする								
	開始年度	昭和22年度(1947)											
	終了予定年度	平成32年度(2020)											
	関連計画等	-											
	根拠法令等	地方自治法第170条他											
	事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務的業務 <input type="checkbox"/> その他 ()											

基礎情報	事業目的 (あるべき姿)	地方自治法に規定する会計管理者の職務権限とされる会計事務について、適正かつ円滑に執行する。						
	対象者	市長部局職員	対象者数	537	単位あたりコスト	106.9		
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> 工事・修繕等 <input type="checkbox"/> その他 ()						
	委託先・実施主体等	指定金融機関等						
	事業概要	1 現金(現金に代えて納付される証券及び基金に属する現金を含む。)の出納及び保管を行うこと。2 小切手を振り出すこと。3 有価証券(公有財産又は基金に属するものを含む。)の出納及び保管を行うこと。4 物品(基金に属する動産を含む。)の出納及び保管(使用中の物品に係る保管を除く。)を行うこと。5 現金及び財産の記録管理を行うこと。6 支出負担行為に関する確認を行うこと。7 決算を調製し、これを普通地方公共団体の長に提出すること。						
	主な経費と 具体的内容 (N-1年度実績)	項目	具体的な内容				H30経費(見込値)	
		役員費	窓口・口座振替取扱収納手数料、収納データ作成手数料及び郵送料等				3,649	
需用費		決算書及び決算附属資料の印刷製本費及び消耗品費等				778		
委託料		金銭登録機保守点検業務、会計倉庫敷地除草業務等				210		
使用料及び賃借料		デジタル複合機賃借料				175		
旅費、備品購入費等		小切手チェックライター及び出納員領収印購入費等				151		
関連事業	なし							

区分	H28	H29	H30	R1	R2要求額			
配当 予算	①当初	6,404	7,158	6,398	5,303			
	②補正予算			0				
	③流充用額	0	0	0				
	④繰越額計	0	0	0	0			
	前年度繰越		0	0	0			
	次年度繰越		0	0				
	財源内訳 (①③④内訳)							
一般財源	0	2,427	3,973	4,222				
国支出金	0	0						
府支出金	0	0						
地方債	0	0						
その他特財	6,404	4,731	2,425	1,081				
主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称	歳計現金預金利子	種類	諸収入	実績金額	1286	決算付属資料	頁
	特財名称	使用料及び手数料	種類	証紙収入	実績金額	1074	決算付属資料	頁
人件費	5.27/1.0	4.4 / 1	5.75 / 2	5.75 / 2				
⑤概算人件費	44,660	37,700	51,000	51,000				
⑥総事業費 (3+2+3+4+5)	51,064	44,858	57,398	56,303				
⑦執行額	6,120	6,993	4,947					
執行率 (7/(1+2+3+4)×100)	95.6%	97.7%	77.3%	0.0%				

成果実績 (アウトカム) 実績/当初目標	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標
	支出伝票補正率	%		10.8/15	11.7/10	10.3/10	10 / 10
			0	/	/	/	0
活動実績 (アウトプット) 実績/当初見込	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標
	決算書調製冊数	冊	220/220	220/220	110/220	110 / 110	0
	単位あたりコスト		27.8	31.8	45.0		
			/	/	/	/	0
	単位あたりコスト		0.0	0.0	0.0	0	

項目		評価	評価に対する説明
必要性	市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か	○	地方自治法、市財務規則に基づく公金の収納事務、公金支出にかかる審査、支払事務及び決算書調製事務である。
	民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か	○	
	目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か	○	
効率性	受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か	○	公金の収納記録に関して指定金融機関に委託することにより業務時間の短縮、簡略化とコスト削減に努めている。また、財産である基金の管理について、これまで基金ごとに通帳管理していたものを一括管理方式に完全移行することにより煩雑な事務を改善し効率性の向上を図った。
	他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか	○	
	コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか	○	
有効性	成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか	○	指定金融機関等による口座振替、窓口収納取扱事務において市税等の納付を確実に行うことができる。
	活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか	○	
	先事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか	○	
目的及び指標等の達成状況に対する評価		支出伝票審査や公金の収入及び支出の記録、庁内用度物品の一括購入と管理や払出、決算書の調製等を円滑に行うことができた。また、支出伝票の補正率について、目標10%に対して10.3%となり、支出伝票起票時の注意点の周知により補正率が低減しているが、さらなる理解の徹底を図っていく。	
今後の課題及び方向性		用度物品の管理や払出について、効率性と柔軟性を考慮しながら物品調達手法について検討を進めていく。	

所見	
二次評価 (庁内評価) 【行革担当課記入】	

所見	
三次評価 (外部評価) 【行革担当課記入】	

来年度方針	方針区分	内容
	担当課の事業の見直し及び予算要求方針	<input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 他事業と統合し組替 <input type="checkbox"/> 予算縮減を伴う見直し <input type="checkbox"/> 予算増減のない見直し <input type="checkbox"/> 予算拡充を伴う見直し <input type="checkbox"/> 事業の見直しなし
予算への反映 【財政担当課記入】	予算額の反映状況(対H31) <input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 組替 <input type="checkbox"/> 縮減 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 拡充	担当課の見直し・要求方針に対する所見【行革担当課記入】

福知山市 令和元年度事務事業評価シート

(単位：千円)

事業属性	担当課	会計室											
	作成責任者	大西 巧											
	事業名	基金利子積立											
	会計情報	款	総務費	項	総務管理費	目	財産管理費	会計	一般会計	事業コード	810409	決算付属資料	頁
	施策体系	施策コード	070101	施策名	時代のニーズに即応した行政経営の推進をする								
	開始年度	昭和38年度(1963)											
	終了予定年度	平成32年度(2020)											
	関連計画等	-											
	根拠法令等	各基金条例											
	事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務的事業 <input type="checkbox"/> その他 ()											

基礎情報	事業目的 (あるべき姿)	公金の安全性、流動性を確保した上で、効率的な管理運用を行い、その管理運用に係る債務を明確化するために、公金管理の原則及び運用方法を定めた公金管理運用方針を策定し、その方針に添った管理運用を実施する。		
	対象者	内部管理事務	対象者数	単位あたりコスト
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> 工事・修繕等 <input type="checkbox"/> その他 ()		
	委託先・実施主体等	-		
	事業概要	1 公金管理運用方針の策定 基金条例の趣旨に則った管理運用方針の策定を行う。 2 債券等の比較的収益性の高い商品の購入の検討 安全性の高い定期性預金での運用を基本としながら債券などでの運用を行う。また、中期財政見通しや各年度の基金の繰入、積立予算を基に短期的な債券購入計画を策定することにより歳入の確保に努める。		
	主な経費と 具体的内容 (N-1年度実績)	項目	具体的な内容	H30経費(見込値)
		積立金	基金の預金及び債券による運用利子積立	
関連事業	なし			

区分	H28	H29	H30	R1	R2要求額	
配当 予算	①当初	20,151	17,686	21,534	20,718	
	②補正予算			0		
	③流充用額	0	0	310		
	④繰越額計	0	0	0	0	
	前年度繰越		0	0	0	
	次年度繰越		0	0	0	
	一般財源	0	0	0	0	
	国支出金	0	0	0	0	
	府支出金	0	0	0	0	
	地方債	0	0	0	0	
その他特財	20,151	17,686	21,844	20,718		
主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称		種類	実績金額	決算付属資料	頁
	特財名称		種類	実績金額	決算付属資料	頁
従事職員数 (正職/嘱託)	0.09/0	0.16 / 0	0.25 / 0	0.25 / 0		
⑤概算人件費	720	1,280	2,000	2,000		
⑥総事業費 (3+2+3+4+5)	20,871	18,966	23,844	22,718		
⑦執行額	16,523	14,449	21,844			
執行率 (7/(1+2+3+4)×100)	82.0%	81.7%	100.0%	0.0%		

業績指標	成果実績 (アウトカム) 実績/当初目標	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標
					0	/	/	/
活動実績 (アウトプット) 実績/当初見込		指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標
		基金管理数(一般会計分)	基金	36/36	37/37	37/37	/	0
		単位あたりコスト		393.4	336.1	0.0		
		単位あたりコスト		0.0	0.0	0.0		0

項目		評価	評価に対する説明
必要性	市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か	○	財源としての歳入金確保の観点から、基金の有効活用の必要性は極めて高い。
	民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か	○	
	目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か	○	
効率性	受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か	○	低金利政策の状況下、安全性の確保を最優先とする中、国債や地方債(定時償還債)による運用を行っている。
	他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか	○	
	コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか	○	
有効性	成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか	○	低金利の状況下、余剰基金の活用方法として債券運用することの有効性はかなり高い。
	活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか	○	
	先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか	○	
目的及び指標等の達成状況に対する評価		低金利の状況下、より有利かつ安全な国債や地方債を基金で購入し運用を行った。また、元金償還により得られる収益が年々減額となることに対し、購入債券を補い、各年度で一定した収益を得ることができるよう運用した。	
今後の課題及び方向性		余剰基金について、金融状況や金利状況の動向に注視しつつ毎年度一定の収益が得られるよう国債や地方債等安全かつ有利な方法での運用を続ける。	

所見	
二次評価 (庁内評価) 【行革担当課記入】	

所見	
三次評価 (外部評価) 【行革担当課記入】	

方針区分		内容
来年度方針 担当課の事業の見直し及び予算要求方針	<input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 他事業と統合し組替 <input type="checkbox"/> 予算縮減を伴う見直し <input type="checkbox"/> 予算増減のない見直し <input type="checkbox"/> 予算拡充を伴う見直し <input type="checkbox"/> 事業の見直しなし	
	予算額の反映状況(対H31) <input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 組替 <input type="checkbox"/> 縮減 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 拡充	担当課の見直し・要求方針に対する所見【行革担当課記入】